

特集?

2021年12月3日 関東支部会報告

～夜が長くなりました 観測・普及方法 大募集!～

飯塚礼子(明星大学, 日食情報センター)

1. はじめに

関東支部会では、年会時の支部会(2021年8月23日)と関東支部茶話会 Zoom(2021年9月25日)において、皆様からご意見をお伺いし2021年の1回目の支部会を平日の夜 Zoom にて再度行うこととした。昨年度行った発表時間を5分程にしたショート発表も好評で、参加申込の時に発表時間の選択を10分と5分としたところ、5分発表に人気が集中した。さらに今までとは違う分野の方々とも交流を模索したく、同じ空を見るなら「気象」に関係する方のお話しも興味を引くかと考え気象予報士の方々から多くの参加を頂いた。

2. 開催に関して

開催日: 2021年12月3日(金曜日)

時間: 20:00~22:10

開催日が平日の夜であるために参加数の検討が付かず事前申し込みを Web で行ったところ、開催前日までに169名の申し込みがあった。

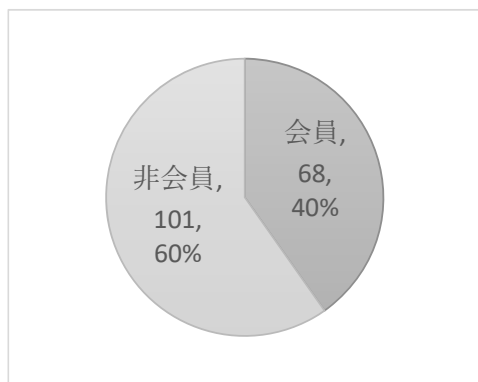


図1 参加申込の割合(人数)

参加者の中には、開催時間までに帰宅でき

ない旨のコメントを複数頂いており、後から参加される方も数名見受けられた。また、事情により退席される方もいたので、参加者の数は把握できていないが、Max 時では109名だった。参加者地域は北海道から沖縄県に渡った。会員・非会員の割合を図1に示すが、非会員の方が60%と多くなり、プログラムに高い関心を頂いたことだと受け止めている。

3. プログラム

プログラム

- (1) メインゲスト 「天体観測と気象」
武田康男さん(空の探検家)
- (2) LIVE 中継 「惑星, 星座, 星団, 二重星等」
石川勝也さん
- (3) ショート発表 「ひこうき雲について」
伊藤優香さん
- (4) ショート発表 「月食観望会 2021@幕張」
鈴木文二さん
- (5) ショート発表 「新天体の名前は「?Aylo?chaxnim」……えっ?」
小林道生さん
- (6) ショート発表 「マナスル山荘天文館の楽しみ方」
山本容子さん
- (7) ショート発表 「Mitaka ワーキンググループの活動と次回ワークショップのご案内」
波田野聡美さん

4. 関東支部会の内容

平日の金曜日の20時よりスタートした。参加者には非会員が多いことを受け、当会がどのような会であるか飯塚から天教について5分程紹介を行った。

メインゲストは武田康男さんによるもので

当会員であるとともに気象予報士でもあり、気象からの視点と天文からの視点で空についてお話しくださった。武田さんがお持ちの視野の広さに学ぶところが多く、参考になった方々は多いのではないだろうか。今回もご自身で撮影された素晴らしい天体写真の数々をご披露いただいた。ご講演後も武田さんへの質問は多く 22 時以降も話が盛り上がったようであった。

2 番目は石川勝也さんの live 中継で実際の天体観測を Zoom で見た。前回の支部会では「YouTube ライブの実践」で、YouTube における配信方法と実際に望遠鏡をご用意いただき live 中継をしていただいたが、当日は天候が悪く実際の天体がほとんど見られなかった。そこで、今回は私の方から live 中継ができないかお願いしたところ、快く引き受けてくださった。Live 中継では対象天体を画面に眺めるだけではなく、石川さんが手動で対象天体を次々と望遠鏡に入れていく様子を拝見できた。そしてその技術の高さにただただ驚くばかりであった。チャットでも多くの方々が賞賛されていた。

その後は参加者からの申し込みで 5 分間発表を行った。

伊藤優香さんによる「ひこうき雲について」は、接続のトラブルがあり結果的には順番が入れ替わったが、プログラム通りにここでは内容について記載する。伊藤さんは気象予報士として活躍されており、ひこうき雲について研究している。ひこうき雲を見ることで大気乾燥具合が検討できることを知ったことは、星の観測について天候の指標になるかもしれないと考えさせられた。当会の会員ではないが発表申込くださったことに感謝申し上げます。

鈴木文二さんによる「月食観望会 2021@幕張」では、高校生がおこなった 2021 年 11 月 19 日の月食観望会についての話を伺った。

小林道生さんからは「新天体の名前は「?Aylo?chaxnim」……えっ?」という題でお話をくださった。小林さんは Wikipedia の編集に携わっており、記事の掲載に対し広く視点を持っておられる。今回のお話しも興味深かった。

山本容子さんからは、「マナスル山荘天文館の楽しみ方」で、マナスル山荘のご紹介をいただいた。年々増設される施設、コロナ禍で学生たちの合宿が無くなったことなど話を頂いた。チャットの中のコメントには、「当会の年会をここで行いたい」などご意見が寄せられた。

波田野聡美さんからは「Mitaka ワーキンググループの活動と次回ワークショップのご案内」を頂いた。興味のある方は是非、波田野さんまでご連絡を頂きたい。

5. おわりに

事後のアンケートより、当支部会への参加きっかけを伺ったところ、ML(当会・非当会)や SNS、FB、友人・知人からの案内で開催を知ったとのことである。次回への参加については「テーマによる」と答えた方が多く、開催内容の検討がいかに大事か学んだ。

今回も無料開催とし当会員以外の方々が気軽に参加できるようにした。非会員で天文に興味のある方、気象に興味のある方など様々な方の参加は嬉しい限りであった。今後とも他分野との交流を深め、視野を広げられれば嬉しいと考えている。

あらためて、参加者の皆様と運営に携わった方々にお礼を申し上げます。

飯塚礼子